

曾於市青少年研修活動事業

曾於市青少年リーダー研修 in 九重



曾於市教育委員会と曾於市青少年指導員会は、共催して「曾於市青少年研修活動事業」を行っており、その一環として「曾於市青少年リーダー研修」を実施しています。

本年度は、8月の南薩宿泊研修を皮切りに、農業体験・国際交流・ボランティアの活動を行っており、12月22日から24日にかけて、2回目の宿泊研修を大分県九重町で行いました。今回の研修には、曾於市内の小・中学生24名が参加、市青少年指導員6名と在宅看護師1名、市教委職員4名が引率して、研修生をサポートしました。

1日目は、阿蘇大野勝彦美術館と九重「夢」大吊橋の見学を行い、夕方、九重青少年の家に到着しました。入所後は、3日間活動を共にする伊仙町の『いせんチャレンジ隊』と合流し、お互いの自己紹介・プラネタリウムの鑑賞等で交流を図りました。

2日目は、本研修のメインであるスキーを行いました。初めてスキーを体験する研修生がほとんどで、最初は、転ぶ姿が多く見られましたが、練習を重ねると、インストラクターの補助なしに、リフトの乗り降りまでできるようになりました。途中、雪やあられも降り出し、研修生は、曾於市では見ることができない光景に大喜びでした。夜は、キャンドルファイヤー・レクリエーションを行い、冷えた身体と心を温めるとともに、仲間との友情・絆を深めました。

3日目は、九重青少年の家を退所後、阿蘇神社の見学・阿蘇ファームランドでの自由行動を行い、2泊3日の日程を無事に終えました。

今回の活動を通して、たくましく成長した研修生の姿は、とても大きく頼もしく見えました。



いせんチャレンジ隊との交流



雪がふりました



スキー練習の様子